

臨床研究に関する情報公開

2019年12月に脳卒中・循環器病対策基本法が施行されました。

現在、公立館林厚生病院では、群馬県内の複数の脳卒中基幹病院や消防、行政、日本医科大学とともに、2020年1月の1ヶ月間に、救急隊が脳卒中を疑い、搬送した患者さんを対象とした救急隊活動が正しく行われているか否かの事後検証を行っています。

研究名

救急隊が脳卒中を疑い群馬県内 t-PA 常時施行可能 13 病院に救急搬送した患者を対象にした救急隊活動の事後検証

研究に用いる情報の種類

救急隊が搬送した傷病者の活動記録票から、病院は入院した患者さんの診療録から必要な情報を抜き出して観察研究を行います。記入の時点から匿名化された情報として扱いますので個人が特定することはできません。

本研究で得られた成果は、群馬脳卒中救急医療ネットワークに帰属し、研究の結果は、研究責任医師などが学会発表等として公表します。

当該研究の実施については研究計画を研究対象者等に公立館林厚生病院のホームページ上に公開(アウト)し、研究が実施又は継続されることについて、原則として、研究対象等が拒否できる機会を保障いたします。

本研究に関する医学的データの利用に関しまして、同意できない意思がございましたら、下記連絡先まで2020年3月31日までにお申し出ください。

研究組織

- (1) 日本医科大学附属病院 脳神経内科
- (2) 群馬県内の t-PA 常時施行可能 13 病院
- (3) 群馬県内の11消防本部(局)
- (4) 群馬県消防保安課、医務課

本件に関するご質問・お問い合わせ先:

邑楽館林医療事務組合 公立館林厚生病院 脳神経外科 松本正弘
連絡先:電話 0276-72-3140 (平日:午前9時~午後3時)